



平成22年10月15日

各位

会社名 日本産業ホールディングズ株式会社  
 代表者名 代表取締役会長 鮎川 純太  
 コード番号 4352 札幌証券取引所  
 問合せ先 経営管理本部長 近藤 茂  
 (TEL 03-6440-9930)

特別損失の計上及び平成22年6月期通期業績予想（連結・個別）の  
 修正に関するお知らせ

当社は、平成22年6月期（平成21年7月1日から平成22年6月30日）決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたので、その概要をお知らせすると共に、平成22年5月12日に公表いたしました平成22年6月期（平成21年7月1日から平成22年6月30日）通期業績予想（連結・個別）につきましても下記のとおり修正いたします。

## 記

## 1. 特別損失発生について

## (1) 子会社株式評価損（個別）

当社連結子会社である株式会社アルファ・テクノロジーについて、債務超過の理由から、子会社評価損17百万円を計上いたしました。

## (2) 貸倒引当金繰入額及び投資損失引当金繰入額（個別）

当社連結子会社である株式会社アルファ・テクノロジー及び株式会社プライムファーム、並びに日本産業総研株式会社、債務超過の状況が継続していることから、同3社に対する貸付金等の債権について貸倒引当金繰入額114百万円を計上いたします。また、持分法適用会社である株式会社アクシコが純資産減少及び財務の健全性の観点から投資損失引当金繰入額57百万円を計上いたしました。

## 2. 平成22年6月期通期 連結業績予想数値の修正（平成21年7月1日～平成22年6月30日）

(連結)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,813	△176	△182	△188	△728.40
今回発表予想(B)	839	△321	△333	△331	△1,544.37
増減額(B-A)	△974	△145	△151	△143	—
増減率(%)	△53.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年6月期)	206	△176	△167	△243	△2,355.25

## 3. 平成22年6月期通期 個別業績予想数値の修正（平成21年7月1日～平成22年6月30日）

(個別)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37	△155	△160	△216	△836.88
今回発表予想(B)	33	△171	△177	△405	△1,891.78
増減額(B-A)	△4	△16	△17	△189	—
増減率(%)	△10.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年6月期)	14	△109	△109	△234	△2,269.66

#### 4. 修正の理由

(連結)

当社連結子会社である株式会社アルファ・テクノロジーのモバイルカイト事業を業績予想に織り込んでおりましたが、平成22年10月12日付「社外調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」にて公表いたしました調査報告書において、平成21年10月より同22年8月まで行っていたモバイルカイト事業の取引について、確認し得る事実関係の範囲では、収入と支出の事実は認められるが、その取引実態が完全には解明できていないことにより、支出については仮払金（ないし未決算勘定の借方処理）、収入については預り金（ないし未決算勘定の貸方処理）として処理する方法によるのが相当と判断すると、の会計方針の提示を受けて会計処理を行い、大幅に業績予想修正を行うものであります。

(個別)

平成22年6月まで当社連結子会社であった株式会社アルファ・イノベーションズの業務委託料の見直しを行ったことで売上達成ができなかったことに加えて、人件費等で計画よりも人員増をしたため、営業利益、経常利益も計画が達成できませんでした。また、上記1.(1)、(2)にて記載いたしましたとおり、当社連結子会社 株式会社アルファ・テクノロジーで子会社評価損の計上をしたことや、同連結子会社 株式会社アルファ・テクノロジー及び株式会社プライムファーム、並びに日本産業総研株式会社が債務超過の状況が継続していることから、同3社に対する貸付金等の債権について貸倒引当金繰入額の特別損失が発生したこと、さらには、持分法適用会社である株式会社アクシコが純資産減少及び財務の健全性の観点から投資損失引当金繰入額の特別損失が発生したことにより、業績予想修正を行うものです。

※業績予想につきましては、発表時におきまして入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上